

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦
 施策番号： 3-4

局・課名： 教育委員会事務局
 教職員人事課

事業名	教員指導力回復・向上事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額
			24	218	173
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)
	文部科学省の「指導が不適切な教員に対する人事管理システムのガイドライン」に基づき、指導が不適切な教員等に対して、早期に対応し、研修を通じて指導力の回復・向上を図るシステムを運用することにより、保護者及び市民の教育への信頼を築く。		H ~ H		
	【内容】	(単位:千円)			
	学校園長が指導に課題があると考える教員に対し、学校園において観察・指導・サポート(研修等)を行い改善を図る。それでも改善が見られず、支援が必要であると判断した場合は、教育委員会において対応を検討し、専門家等会議の意見を聴いて、「指導が不適切である」教諭等として認定し、教育センターにおいて研修を実施する。	主な要求内容			
	研修の成果については、学期ごとに検証を行い、専門家等会議の意見を聴いて、現場復帰若しくは研修継続、その他の措置等の決定をする。	項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等
	研修期間は、原則1年として、延長しても2年を超えないこととしている。	専門家等会議委員報酬	123	123	@10,200円×4人×3回
	【今年度要求のポイント】	旅費	32	12	@1,000円×4人×3回
	専門家等会議の運営に必要な予算を要求する。	消耗品費等	60	35	専門家会議研修資料代等
		通信運搬費	3	3	指導力向上を要する教員専門家会議郵送料
		合計	218	173	
	スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(～27年度)】 指導改善研修の実施・各学校園内研修の支援・専門家等会議の開催	【28年度】 事業の継続実施	【今後予定(29年度～)】 事業の継続実施		
	その他 特記事項				
	みんなの審査会対象外 関連事業： 教職員研修事業(教育センター)				